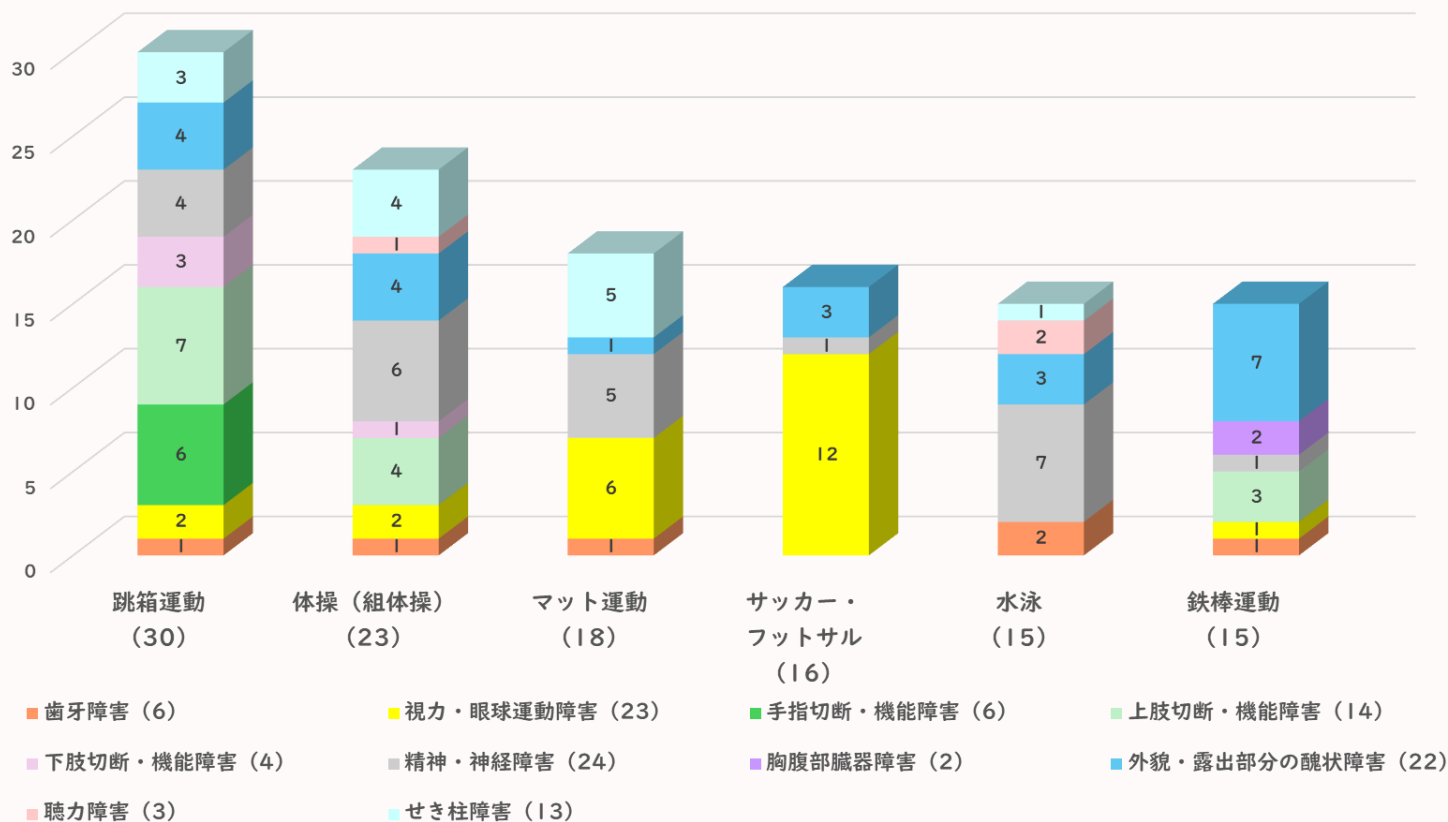


# 知っていますか？小学校体育の重大事故\*

\*障害見舞金が給付された災害を「重大事故」と示しています。

## 重大事故発生件数の上位6種目と障害種別の内訳



## 発生件数が最も多い跳箱運動

### 事故の傾向

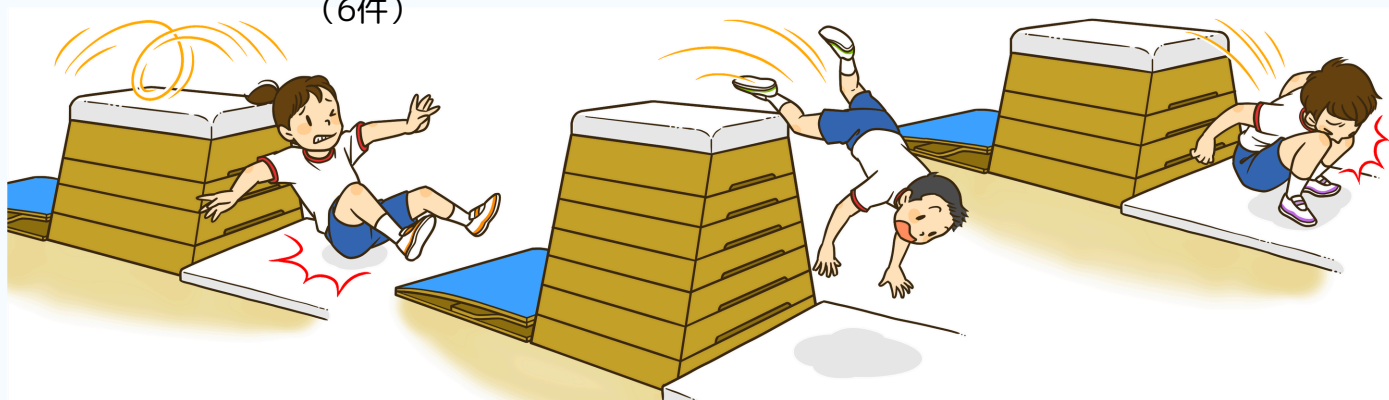
着地時に手や腕  
をついてしまう  
(6件)

着手がうまくできない  
(4件)

跳箱と足の衝突 (3件)

勢いあまって転落着地 (5件)

着地時に自身の膝が眼にあたる (2件)



### 事故防止のポイント

助走距離の制限  
壁からスタート

動物歩きや手押し車など  
手をつく、手で支える動作の経験

跳箱の高さ制限  
過度な助走が必要のない高さ

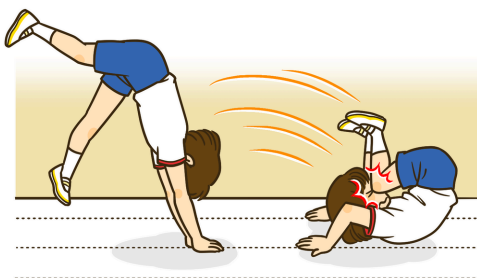
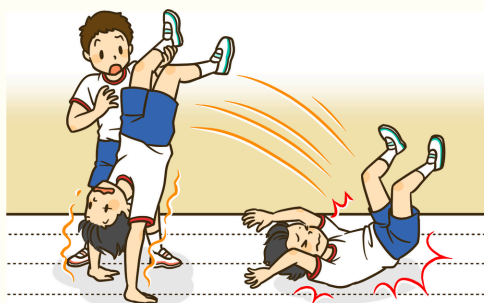
独立行政法人日本スポーツ振興センターのホームページ内に公開されている「学校等事象事例検索データベース」を活用し、2005年度から2023年度の18年間に障害見舞金が給付された、小学校体育における災害発生状況を分析して作成しました。

# マット運動での重大事故

## 事故の傾向

最も重大事故が多い技は 後転（4件）

倒立を伴う技 壁倒立（2件） 補助倒立前転<sup>\*</sup>（2件） 倒立前転<sup>\*\*</sup>（2件） 倒立<sup>\*\*</sup>（2件）



\* 高学年の発展技として記載  
\*\* 高学年の更なる発展技として記載

### 体操（組体操） 発生件数の多い技

1. 3段タワー（4件）
1. ピラミッド（4件）
3. 飛行機（3件）
3. 肩車（3件）
- 3. 補助倒立（3件）**

## 事故防止のポイント

児童の実態の把握

スモールステップによる学習

系統的な学習（\*を参照）

手をつく、手で支える動作の経験

## 蹴ったボールが眼にあたる

### 事故の傾向

他者が蹴ったボールが眼にあたり発生した  
視力・眼球運動障害は12件



## 事故防止のポイント

ボールの選択、強く蹴る必要のないコート  
の広さ、ゴールの高さ、ルールの設定

## 飛んできたバットがあたる

### 事故の傾向

打者が手放したバットがあたり発生（10件）

**20年以上  
継続して発生**



歯牙障害や  
視力・眼球運動障害

## 事故防止のポイント

ボールを打つ経験、打つ動作のみの学習  
打撃後の走塁方向へ「バットおき」の設置

## 鬼ごっこ中の衝突

鬼ごっこに関する重大事故18件

⇒他者との衝突11件

⇒首から上の部位同士の衝突8件



鬼の人数や活動場所の広さ、  
活動時間などを考える際には、  
事故防止という視点も忘れずに

## 馬跳びでの転落

馬跳びに関する重大事故6件

⇒背中についた手が滑る

馬がバランスを崩す

足が馬にあたって転落

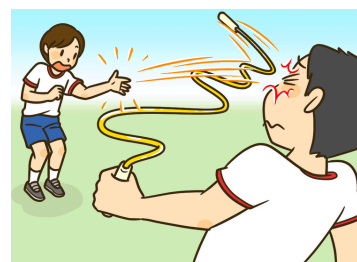


**馬が不安定**

着手場所が狭いため助走しない  
揺らされても動かない馬の練習

## 縄の持ち手が衝突

縄の持ち手が引っ張られた  
状況から、片側の持ち手が  
離れ、その持ち手部分が反  
対の持ち手を持っている児  
童の眼にあたって発生5件



伸縮性のあるものを引っ張り  
合うことの危険性の指導

事故の傾向

事故防止のポイント